

会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 24 年 11 月 19 日(月)	開催時刻	13 時 30 分から 15 時 30 分
会議名	上田中央地域協議会(平成 24 年度第 8 回)		
出席者	浅井委員、尾沼委員、河田委員、神林委員、久保田委員、栗内委員、佐藤委員、塩入委員、中村彰委員、中村一樹委員、宮坂委員、宮本委員、村上委員、山浦委員 (欠席委員) 飯島委員、藤川委員、松澤委員、宮島委員、矢島委員、渡邊委員 (事務局) 神林地域振興政策幹、北沢市民参加・協働推進課長補佐、堀内市民参加・協働推進課主査		
会議次第	<p>1 開会(事務局)</p> <p>それでは定刻になりましたので、第 8 回上田中央地域協議会を始めさせていただきます。</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>皆さんこんにちは。朝夕めっきり寒くなりましたけど、ご出席いただきありがとうございます。私の地元で高齢者の集まる会があり、そこで話をしているのですが、2050 年には日本の人口は 1 億人を切り、高齢化率は 36.8%になると予想されています。世界一の高齢化社会の中で、元気で老後が暮らすことは良いのですが、一番心配なのはそれを支える若い人がいなくなってしまうことです。何とか対策を考えていかれるといいと思いますが、また、年内に選挙が始まるということで、来月は慌しくなると思います。中央地域協議会としては、前回まで課題として調査、研究について担当課からの説明が終了しました。これからはこの前決めていただいた第一分科会、第二分科会の検討課題に向けてそれぞれ分科会において調査、研究していただいて意見書という形で最終的にはまとめていけたらと考えています。今回は、それぞれの大きなテーマの中から課題について話し合いを始めていただくということでよろしく願います。</p> <p>3 協議事項</p> <p>会長： それでは、これから分科会に分かれて協議していただき、その後、各リーダーから今日の報告をさせていただきたいと思います。</p>		

(分科会開催)

会長： 今日の段階での方向性、取り組みについて各リーダーから報告をお願いします。

【第1分科会】

「都市機能充実と中心市街地活性化、歴史遺産との融合・調和を図るまちづくり」

まず、今日はこのテーマについて各委員、思うことを発言していただきました。その結果、次回以降、「人が集う中心市街地」というようなことについて、中心市街地活性化＝商店街が賑う、つまり具体的に言えば個別のお店が集いそこに人が集まり街なか賑わうということではなくて、人が中心市街地に集っていく、歩いていく、回遊・周遊の流れをつくるという意味で、このためには何をどうしたら良いのだろうか、というようなことを掘り下げていきましょうという話にまとまりました。

次回以降、上田固有の歴史を活かすというような観点から、具体的に話を進めていきます。どこに焦点を絞るかが非常に難しいので、さらに意見を出し合い具体的な方向を定めていこうと思っています。

【第2分科会】

「保健・福祉・医療と安全・安心なまちづくり」

まず、日程の確認をして、来年の12月くらいまでには提言が出来るように設定しました。取り組んでいくテーマについて大きく二つに分けて、くりとしては「保健・福祉」と「医療・安全・安心」として、それぞれどんなテーマにするか話し合いをしました。

今回は、防災関係の取り組みに対する資料やデータ等が上田市や地域には足りないのではないかという話になり、具体的には自治会とか地域の避難場所が本当に正しいのか、それから避難は自治会単位で良いのか、そのような避難、防災に対して実態を検証していきたいと思います。危機管理防災課から資料をいただいたり、場合によっては先進地視察もしたいという話が出ました。

医療については、信州上田医療センターとのいざという時の三次医療の救急体制はどうなのかを検証できたらと話が出ました。

保健・福祉についてはテーマが大き過ぎて時間内にできるのか分からないので、今ある課題の具体的なものを絞りながら防災医療を中心に話し合いをしていき、研究ができればと思っています。

会長： それぞれ今日の段階での状況をお話していただきました。これでまた市の担当課から何か説明等願います事項が無い限りは、この課題に向かって調査・研究を進めていきたいと思しますのでよろしくをお願いします。

会長： 本日はこれで終わりにします。大変ご苦労様でした。

4 次回会議の開催と日程について

第9回中央地域協議会 平成24年12月17日(月)

第10回中央地域協議会 平成25年1月21日(月)

第11回中央地域協議会 平成25年2月18日(月)

5 閉会